



下層支輪繕い

仕口の破損や倒壊時に生じた表面のすり疵・へこみなどを、埋木・矧木・接着剤付けしました。



この部分の部材です

土間地業解体

土間の下地である地業(じぎょう)は、栗石(くりいし)と呼ばれる大きさの石でした。新たな基礎工事をするため、栗石を撤去しました。



礎盤・礎石等解体

同じく新たな基礎工事をするため、礎盤(そばん)、石造の唐居敷(からいしき)、礎石(そせき)、地覆石(じふくいし)を解体しました。



雨落葛石解体

同様に雨落葛石(あまおちかずらいし)も解体しました。

参道石解体

同様に、楼門中央の通路上に敷かれている敷石も解体しました。



雨落葛石・参道石地業解体

雨落葛石と参道石の下地である地業はコンクリートでした。そのため研り(はつり)ながら解体しました。





礎石・地覆石の地業

建物周囲の柱の礎石下には、1つで礎石を載せることができる大きさの石が使われていました。

中央の2つの礎石は建物周囲の柱下のものより大きいので、石はそれぞれ3つつ敷かれていました。

地覆石の下には、上面が長方形の石が、地覆石と直交方向に並べられていました。

それぞれの地業の石は、上面が平坦になるよう加工されていました。

(阿蘇市教育委員会撮影)

参道石 門扉下部の石

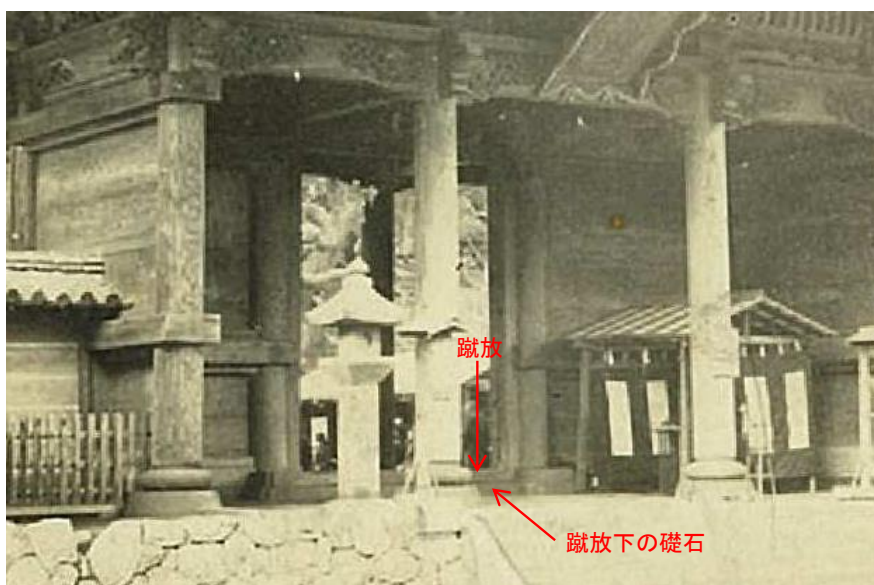
参道石下コンクリート製の地業の下には、地覆石の地業の石と同じ形状である長方形の石が置かれていました。



大正6~13年の古写真

古写真を見ますと、以前は門扉構えに蹴放(けはなし)という木製の部材があったことがわかります。

上写真の長方形の石は、この蹴放の下にあった礎石の地業であったと思われます。





参道石地業下に置かれた石

楼門東側の参道石地業下から、元は長方形の切石であったと思われる溶結凝灰岩が出てきました。
摩耗している面がありました。

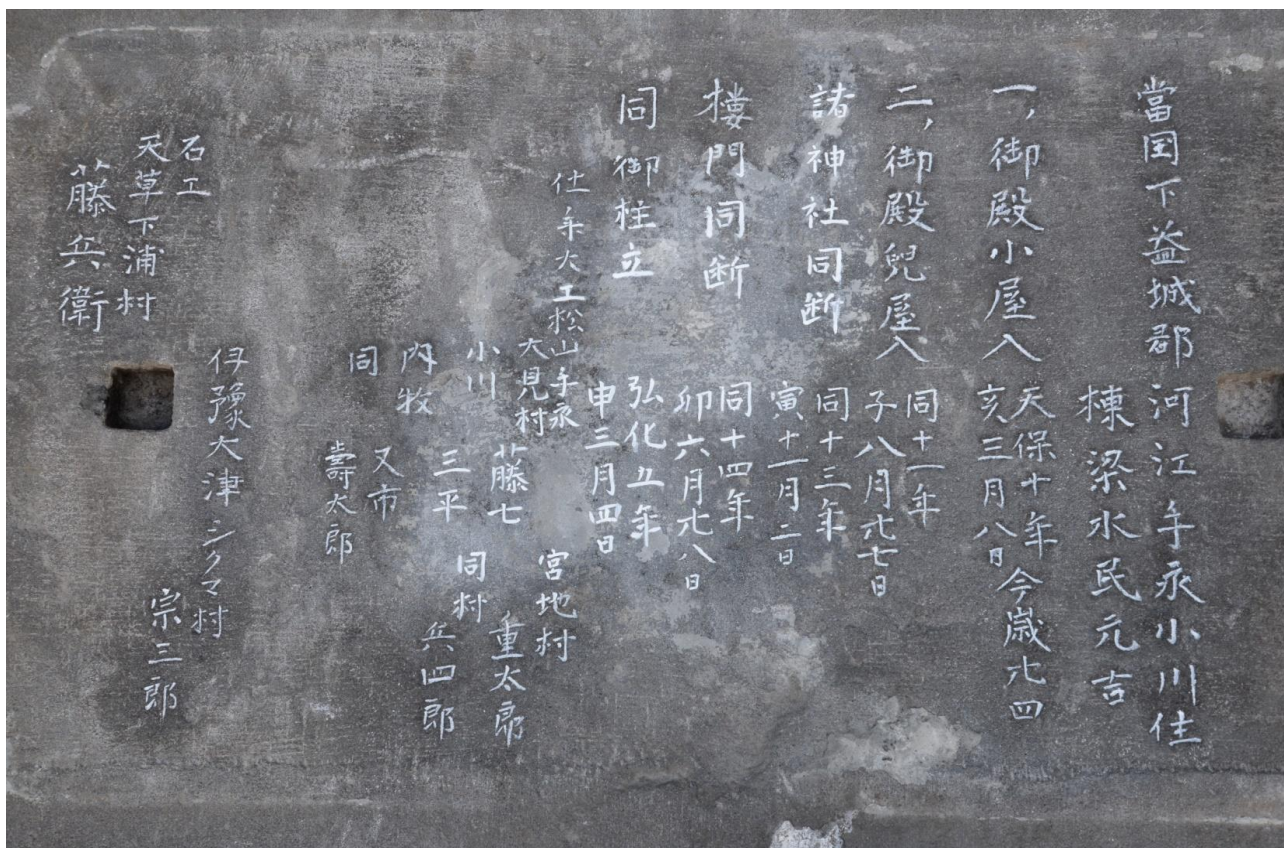
昭和6年の古写真

昭和6年の古写真に写る参道石は現状と異なり、参道石地業下から出てきた石の幅と同程度であるように見えます。
出てきた石に摩耗している面があることも考慮すると、地業の下に置かれた石はこの古写真に写る参道石であり、現状の参道石に改変されたときに地業の下に置かれたという可能性が考えられます。



礎石根石の番付墨書

礎石の地業の石12カ所中11カ所で、当初番付の墨書が発見されました。
番付の振りかたは、コラム23で紹介しました下層柱の回り番付と同じでした。
写真の墨書は、「拾二」と書かれています。



南側唐居敷下礎石の上面に彫られた刻銘

礎石から石造唐居敷を取り外したところ、楼門を建てているときに彫られた刻銘(こくめい)が発見されました。棟梁の名前と、一の神殿・二の神殿・諸神社(三の神殿)・楼門の工事開始の日付、楼門の立柱の日付、そして関わった職人さんの名前が彫られていました。職人さんの中には、伊予国のおそらく大工さんと思われる職人さんや、天草の石工さんの名前も彫られていました。上の写真は、文字を見やすくするため白色絵の具を彫られたところに詰めたり塗ったりしています。中央部分は、昭和18~20年に施工された石造唐居敷を固定するためのモルタルがくっついてしまったため、文字の中にモルタルが詰まってしまっていました。ちなみに、楼門の立柱は弘化5年となっていますが、この年の2月28日に嘉永に改元されているので、3月4日の時点では嘉永元年です。また、「伊豫大津シクマ村」とありますが、現在の愛媛県喜多郡内子町の一部に宿間(しゆくま)村という村だった地域があり、シクマ村とは宿間村なのではないかと思われます。

石工 天草下浦村 藤兵衛	伊豫大津シクマ村 宗三郎	同 又市 壽太郎	内牧 又市 兵四郎	小川 三平 同村 重太郎	大見村 藤七 宮地村	仕口大工 松山手永 大見村	同御柱立 弘化五年 申三月四日	楼門同断 同十四年 卯六月廿八日	諸神社同断 同十三年 寅十一月二日	二ノ御殿兒屋入 同十一年 子八月廿七日	一ノ御殿小屋入 天保十年 亥三月八日 今歳廿四	當国下益城郡河江手永小川住 棟梁水民元吉
--------------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------------	------------------	---------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------	---------------------------	----------------------------------	-------------------------